

# 1. 生徒・保護者アンケートを通してみる学校関係者からの評価

【評価内容】 A:とてもそう思う B:どちらかと言えばそう思う C:どちらかと言えばそう思わない D:全くそう思わない

評価者数が一番多い評価を学校関係者の評価とした

質問区分	質問内容	達成状況	
		2020年度	前年度
1、学校生活全般	学習環境・教育設備等が充実している。	A	A
	実績(進学・部活動・校外活動等)が優れている。	A	A
	国際教育が充実している。	B	A
	学習指導が充実している。	A	A
2、進路指導	情報提供が十分されている。	A	A
	進路実現に向けての指導が充実している。	A	A
	進路に関する行事(進路講演会、キャリアガイダンス、学部学科説明会など)が充実している。	A	A
3、生徒指導	服装や頭髪等に関する指導が十分されている。	A	A
	悩みや心の問題に対する個人面談やカウンセリングが充実している。	A	A
4、特別活動	部活動、生徒会活動、学校行事等で豊かな人間性が育成されている。	A	A
	ホームルーム活動が充実している。	A	A
5、保護者会活動	保護者会活動が充実している。	B	A
6、学校との連携	学校(学年・担任)と保護者との連携は緊密である。	A	A
	学校は生徒や保護者の悩みや心配事を親身になって対応している。	A	A
7、環境保全	病気やけがに対しては迅速に対応している。	A	A
	安全で清潔な学習環境である。	A	A

## 生徒・保護者アンケートを通してみる学校関係者からの評価

### 【学校関係者からのご意見、ご助言】

・どの項目でも圧倒的多数の生徒・保護者が学校に信頼を寄せているのがわかる。教職員の姿勢がこの評価を生んでいるのであり、カトリック沖縄学園の強みはここにあると思われる。しかし学習指導の「宿題は学力向上に役立っていると思いますか」の問いに対して、高校1年と2年の生徒の3割前後が「そう思わない」と評価しているようで、今後は宿題と学力向上の関連性の実感や意識が持てるよう改善していけばよいと思う。

・新型コロナウイルスの影響で、どうしても実施できなかった国際教育に関する留学、ホームステイ等の計画については、今後違う形で実行できないか検討してほしい。

・学校行事や保護者会活動についても、実行可能な方法を模索していただく必要を感じる。

・オンライン授業が更に成果が上がるようにハード面、ソフト面ともに充実させてほしい。

・令和2年は、まさに新型コロナウイルスというかつてない混乱の中、すべての生活において不安を抱える状況だったと思う。学校生活においても、登校さえできない状況が続いた。その中でも、学校評価からは子供たちなりに、状況を受け止め臨機応変に対応していたことが伺えた。このような時代だからこそ、子供達には将来自分が進むべき進路について、共に話し合い、何をしたいのか「好きこそものの上手なれ」というように、各々の個性が大事にされる時がやってくる予感です。まだ、これから制限はありますが、子供たちにとってできる限りの「らしさ」を表現できるようにお祈りする。

・卒業後の進路相談など、丁寧に一人ひとりに対応していると感じる。先生方の熱心な指導に頭が下がる思いである。